

平成26年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	村石
		全体計画						経費区分		-		内線	3139
事務事業名	4042 広聴広報事業												
所 属	050200 総務部・政策推進課												
施 策	07024200 情報発信、広聴・広報の充実												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	020109 総務費・総務管理費・企画費											
	事業	030000 広聴広報事業											
事業目的						事業概要・効果							
市の施策等を多くの市民に周知する。						「広報すざか」の発行のほか、ホームページ、メールマガジン、ブログ、フェイスブック、ツイッターなど様々な広報媒体を活用して情報発信に努める。 地域づくり市民会議を開催し地域からの意見を聴取する。							

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
「広報すざか」の発行のほか、ホームページ、メールマガジン、ブログ、ツイッターなど様々な広報媒体を活用して情報発信に努めた。 地域づくり市民会議を開催し地域からの意見を聴取した。	「広報すざか」の発行のほか、ホームページ、メールマガジン、ブログ、ツイッターなど様々な広報媒体を活用して情報発信に努めた。 地域づくり市民会議を開催し地域からの意見を聴取した。
平成24年度 実績	平成25年度 実績
「広報すざか」の発行のほか、ホームページ、メールマガジン、ブログ、ツイッターなど様々な広報媒体を活用して情報発信に努めた。 地域づくり市民会議を開催し地域からの意見を聴取した。	「広報すざか」の発行のほか、ホームページ、メールマガジン、ブログ、フェイスブック、ツイッターなど様々な広報媒体を活用して情報発信に努めた。 地域づくり市民会議を開催し地域からの意見を聴取した。
平成26年度 予定	平成27年度 予定
「広報すざか」の発行のほか、ホームページ、メールマガジン、ブログ、フェイスブック、ツイッターなど様々な広報媒体を活用して情報発信に努める。 地域づくり市民会議を開催し地域からの意見を聴取する。	「広報すざか」の発行のほか、ホームページ、メールマガジン、ブログ、フェイスブック、ツイッターなど様々な広報媒体を活用して情報発信に努める。 地域づくり市民会議を開催し地域からの意見を聴取する。

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		15,369	22,382
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	214	496
一般財源		15,155	21,886
人員数(人)	正規職員	2.5	2.7
	嘱託職員	1.3	0.5
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	17,145.0	18,516.6
	嘱託職員	3,542.5	1,362.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	20,687.5	19,879.1
市民一人当たりの経費		0.7	0.8
総額		36,056.5	42,261.1

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	84	市報モニター謝礼、市報4コマ漫画筆耕謝礼
11節 需用費	7,643	広報すぎか印刷、季刊イベントチラシ印刷、消耗品費
13節 委託費	6,304	FMぜんこうじCM放送委託、ホームページ保守
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	84	長野県世論調査協会負担金、広報協会負担金
その他	1,254	広告料、郵便料、市報編集用機器賃借料など

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	92	市報モニター謝礼、市報4コマ漫画筆耕謝礼
11節 需用費	13,447	広報すざか印刷、季刊イベントチラシ印刷、消耗品費
13節 委託費	7,130	FMぜんこうじCM放送委託、ホームページ保守
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	133	長野県世論調査協会負担金、広報協会負担金
その他	1,580	広告料、郵便料、市報編集用機器賃借料など

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	災害情報などの伝達には緊急性が高く、社会的な要望は高いが普段の関心が少ない（情報を得たいとする人の個人差がある）必要な情報は発信しているが、（広報紙など）いかに読んでもらうかが課題	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	効果測定が困難であることと、反応がわからない。 地道に取り組んでいくことが必要と考えている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	出来るだけ内務業務として行なっているため、必要以上の事業はない。反面、人件費は必須である。 ITを活用した情報発信の充実（費用を伴わない） 配布物の直送化（地域組織未加入者）の対応が課題	

振り返り（決算年度の取組み課題）

広報紙については、引き続きわかりやすい内容につとめる。
ネット社会は今後益々普及していくと思われる。情報拡散のスピードや迅速性を考えると、インターネットを有効的に活用した情報発信を行っていきたい。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント	
<p>情報発信については、内容・伝達手段ともに多様化が著しく、その効率性、有効性の把握が課題である。行政ニーズの把握についても、方策の更なる検討、検証が必要である。</p>	

2次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
2次評価コメント	
<p>様々な広報媒体を活用した情報発信に努めている。今後、ツイッター・フェイスブックなどの一層の活用に向け研修会の開催などが必要である。また、地域づくり市民会議への参加者の拡大などに向け検討が必要である。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	抜本的見直し（拡大）
外部評価コメント	
<p>（評価概要）広報について、事業全てをこの課で行わず、民間活力活用を進めるべき。有効な活動の仕方を検討していただきたい。広聴について、あらゆる機会や手段で、幅広い世代や立場の市民の意見を聴くことに努めていただきたい。</p>	